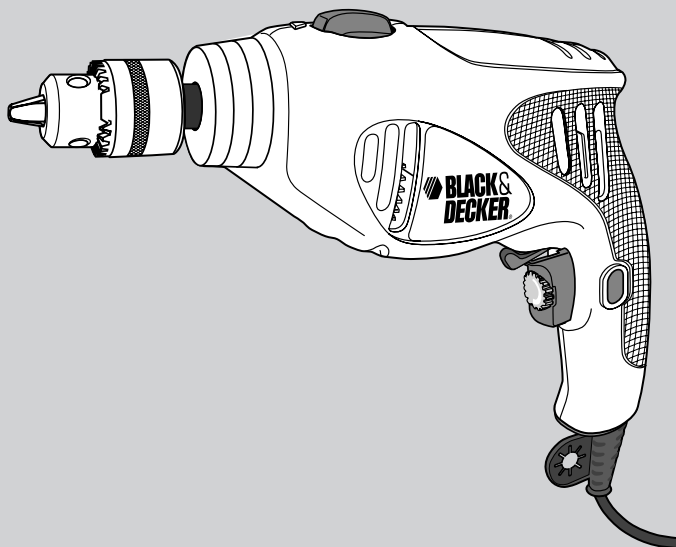




## 取扱説明書

# 450W キー式振動ドリル BMR450



アース不要の二重絶縁構造

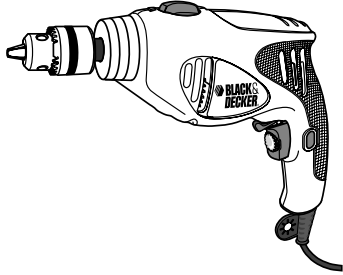

このたびはブラック・アンド・デッカー「450W キー式振動ドリル」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。

この取扱説明書は大切に保管し、必要な時に備えてください。

## 製品内容

BMR450には以下の製品が含まれています。

<p><b>BMR450</b></p>	 <p>本体×1</p>	 <p>チャックキー×1</p>
----------------------	---	---

## 目次

製品内容	2
安全上のご注意	3
警告（電動工具を安全にお使いいただくために）	3-4
警告（振動ドリルに関する安全上の追加事項）	5
注意（振動ドリルに関する安全上の追加事項）	5
製品の各部名称	6
製品の特色と使用方法	6-8
メンテナンス	9
アフターサービスについて	9
アクセサリ	9
製品仕様	9
製品保証書	11-12

## 安全上のご注意

正しく安全にお使いいただく為に、ご使用前に必ずこの取扱説明書にある指示事項を全てお読みください。

お読みになった後は、いつでも見られるように必ず保管してください。

この取扱説明書は、電動工具をお取扱いの際に、火災や感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示マークで区分し、説明しています。



### 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



### 注意

この表示の欄は、「障害を負う危険性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。



### 警告

**電動工具を安全にお使いいただくために**

この取扱説明書を大切に保管し、必要な時に備えてください。

#### ◆作業場の環境について

- ・明るく清潔で、安全な場所で作業してください。散らかった作業場や作業台での作業は事故の原因になります。
- ・雨中や湿った場所など本体内部に水が入りやすい環境では使用しないでください。湿気はモーターなどの電気絶縁を低下させ、感電事故につながる恐れがあります。
- ・危険物のまわりでは決して作業しないでください。通常、電動工具は使用中またはスイッチのオン・オフ時にスパーク（火花）が発生しますので、引火性の液体やガスのある場所の近くで使用しないでください。
- ・お子様を近づけないでください。お子様が電動工具に触れないようにしてください。作業場所は作業員以外、立入禁止にしてください。
- ・高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。また、コードを引っかけたりしないでください。材料や機体などを落下させたときなど、事故の原因となります。

#### ◆個人的な警告事項

- ・不用意に本体を作動させることは決してしないでください。本体をコンセントに差し込む前に必ずスイッチがオフの状態であることを確認してください。持ち運ぶ間はスイッチに手を触れないように注意してください。スイッチが入っていると刃物類が作動し、重大な事故を引き起こす恐れがあります。
- ・保護メガネや他の保護器具を必ず使用してください。飛散する切り粉から目を守るために保護メガネを必ず着用してください。切り粉が多量に出る作業では、防じんマスクを併用してください。作業環境によっては耳栓、ヘルメット、手袋、安全靴の使用も必要です。
- ・常に注意して作業を行ってください。電動工具を使用する際、取扱方法、作業の手順、周囲の状況などに十分注意し作業に集中してください。疲労時や飲酒、薬の服用時などには決して作業をしないでください。作業時の集中力の欠如は重大な事故を引き起こす原因となります。
- ・適切な服装で作業を行ってください。そで口の開いた服装や宝石類を身に付けて作業しないでください。電動工具の駆動部分に巻き込まれる恐れがあります。屋外で作業をする際には、滑り止めのついた履き物を着用することをお勧めします。必要に応じて、作業帽をかぶってください。
- ・使用していない電動工具はお子様や初心者の方の手が届かないところに保管してください。電動工具はお子様や初心者の方には大変危険なものです。
- ・電動工具を駆動させたまま、台や床などに放置しないでください。けがの原因になります。

### ◆作業時の警告事項

- 作業にあった電動工具をご使用ください。指定された用途以外には、ご使用にならないでください。
- 調節用キー、レンチ等は、使用時以外は必ず取り外してください。スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が全て取り外されているかどうか、常に確認してください。
- 無理な姿勢で作業をしないでください。常に足場を安定させ、バランスを保つようにしてください。無理な姿勢は、思わぬ事故を引き起こす原因となります。
- 電動工具に無理な力をかけないでください。電動工具は、機械本来の用途や負荷状態の限度内でご使用いただくのが基本です。また、適した速度で使用するによって、仕上がりの良い安全な作業ができます。
- 作業を行う際、加工材はしっかりと固定して作業してください。クランプや万力などで加工材を固定してください。電動工具は両手で保持し、安全な作業を行ってください。

### ◆電気に関する警告事項

- 銘板に表示されている定格電圧が電源と一致していることを必ず確認してください。
- 電源コードを乱暴に扱わないでください。下記の内容について、絶対に行わないでください。
  - ①コードの部分をもって工具をぶら下げて持ち運んだり、コンセントから外す際にコードを引っぱったりしないでください。
  - ②感電やショート等の原因となるので、コードを熱いものや油、薬品類に接触させたり、鋭利なものでキズをつけないように注意してください。  
万一、誤ってコードが損傷した場合は、その箇所を手を触れず直ちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。  
キズついたコードは火災を引き起こす危険性があります。ブラック・アンド・デッカーサービスセンターで修理してください。コードの修理に関しては、ブラック・アンド・デッカーの純正部品を使用してください。
- 感電に注意してください。電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。(例：パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
- 電動工具のラベルには、下記のマークが含まれることがあります。

V	.....	電圧
====	.....	直流
□	.....	二重絶縁
⚠	.....	注意
No	.....	無負荷状態での回転数
○○○○min <sup>-1</sup>	.....	1分毎の回転数

### ◆延長コードについて

- 電気が流れるのに十分な太さのできるだけ短いキャプタイヤコードまたはキャプタイヤケーブルの延長コードをご使用ください。
- できるだけ短い延長コードを使用することをお勧めいたします。

コードの太さ（導体公称断面積）	コードの最大長さ
1.25mm <sup>2</sup>	15m
2.00mm <sup>2</sup>	30m

本機は二重絶縁構造になっており、工具の外側の部品は電力の供給源と絶縁されており、アースしなくても感電の心配がなく安心してご使用いただけます。

### ◆工具の使用と手入れ

- スイッチが入らない、あるいは切れない場合は、ご使用を直ちに中止してください。スイッチの故障した電動工具は、不意に刃物類が作動し、重大な事故を引き起こす恐れがあります。ブラック・アンド・デッカーサービスセンターに修理を依頼してください。
- 電動工具の手入れや点検、刃物やビット類の交換の際には、必ず本体の電源プラグをコンセントから外してください。また、必ずスイッチが切れている状態であることも確認してください。
- ハンドル部や握り部は常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
- 指定の付属品、アタッチメントを使用してください。ブラック・アンド・デッカー社製工具への使用を推奨していない付属品やアタッチメントの使用は危険をともなうことがあります。

- **ご使用の前に、損傷部品を点検してください。**本体やその他の部品に損傷がないか点検してください。また正しく動作するか、所定の機能が発揮されることを確認してください。可動部分の位置ずれや引っかかり、部品の破損、取り付け状態などに異常がないか点検してください。損傷した不良部品は、ブラック・アンド・デッカーサービスセンターで修理または交換してください。
- **電動工具と刃物類は、こまめに手入れをしてください。**安全で効率のよい作業をするために、刃物類はよく手入れをし、シャープな状態を保ってください。

#### ◆修理／メンテナンス

- **電動工具の修理は認定技術者のみが行えます。**修理、調整はブラック・アンド・デッカーサービスセンターの認定技術者が行わなければなりません。
- **純正部品のみを使用してください。**十分な能力を発揮するために、修理、調整は、純正部品のみを使用してください。



### 警告

#### 振動ドリルに関する安全上の追加事項

- **銘板に表示されている定格電圧が電源と一致していることを必ず確認してください。**定格電圧は銘板に記載されています。
- **壁や床に穴をあける際には、内部の電気配線や配管に注意してください。**感電や水漏れ、ガス漏れなどの事故を引き起こさないように十分調査してから作業を行ってください。壁裏などの通電中の配線を誤って切断した場合などに備え、二重絶縁されている本体のハンドル部分をつかんで作業を行ってください。通電中の配線に触れると、作業者が感電する危険性があります。
- **使用中は、振り回されないよう工具本体を確実に保持してください。**確実に保持していないと、けがの原因になります。
- **使用中は、回転部や切りくずに手や顔などを近づけないでください。**けがの原因になります。
- **使用中、本機の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を停止し、お買い求めの販売店、ブラック・アンド・デッカーサービスセンターに点検・修理を依頼してください。**そのまま使用を続けると、けがの原因になります。
- **誤って落としたり、ぶつけたときは、アタッチメントや付属品、本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく確認してください。**破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- **石綿は人体に有害です。**このような成分を含んだ材料を加工する作業では防じん対策を十分にしてください。

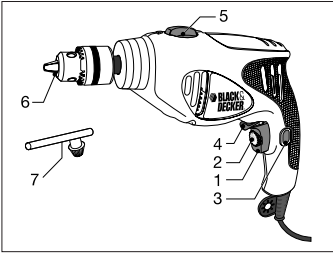


### 注意

#### 振動ドリルに関する安全上の追加事項

- **アタッチメントや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。**確実にないと、外れたりして、けがの原因となります。
- **使用中は軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。**電動工具の駆動部分に巻き込まれ、けがの原因になります。
- **騒音からの保護のため、耳栓を着用してください。**
- **作業直後のキリや切りくずは高温になっていますので、触れないでください。**やけどの原因になります。
- **高所作業を行うときは、下に人がいないことを良く確認してから作業を行ってください。**材料や機械を落としたときなど、事故の原因になります。
- **回転させたまま、台や床などに放置しないでください。**けがの原因になります。

## 製品の各部名称



- ① 無段変速トリガースイッチ
- ② スピード調節ダイヤル
- ③ ロックオンボタン
- ④ 正／逆転切換レバー
- ⑤ ドリル／振動ドリル切換スイッチ
- ⑥ キー式チャック
- ⑦ チャックキー

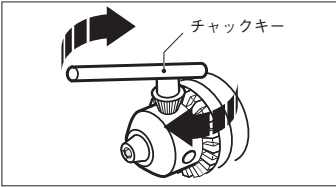
## 製品の特色と使用方法

### ◆先端工具の取り付け方



#### 警告

先端工具の取り付け作業を行う前に必ずプラグをコンセントから外してください。プラグを電源につないだまま行くと事故の原因になります。



備え付けのチャックキーをドリルチャックにある3カ所の穴に順々に入れ、反時計廻りにまわしてアクセサリ挿入口をゆるめてください。ドリルチャックに先端工具を奥まで差し込んでください。チャックキーをドリルチャックにある3カ所の穴に順々に入れ、時計廻りにまわしてアクセサリ挿入口をしっかりと締めてください。

このとき、1ヶ所だけで締め付けず、3ヶ所の穴を順々に均等に締め付けてください。



#### 注意

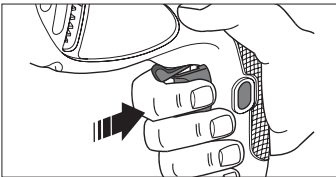
作業に合った先端工具をご使用ください。  
作業直後の先端工具は非常に高温です。やけどの原因になりますので、絶対に素手で触らないでください。

### ◆スイッチの操作方法

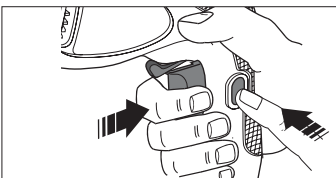


#### 警告

プラグをコンセントに差し込む前に、無段変速トリガースイッチがオフの状態であることを確認してください。スイッチを入れたままプラグを電源につなぐと急に作動し大変危険です。



左図のように、トリガースイッチを引くと作動します。またトリガースイッチを放せば止まります。トリガースイッチには無段変速機能が組み込まれていますので、強く引くと高速、弱く引くと低速というように速度を調節できます。作業の内容によってトリガースイッチの引き具合で速度を調節できるので大変便利です。



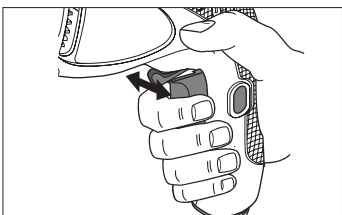
トリガースイッチを引いた状態でロックオンボタンを押すと、トリガースイッチがロックされ継続的に使用されるときに便利です。ロックを解除するには、トリガースイッチをもう一度軽く引いてください。

#### ◆スピード調節ダイヤル



スピード調節ダイヤルにより、最高回転速度を変えることができます。作業内容に合った速度で作業を行ってください。

#### ◆正/逆転切換レバー

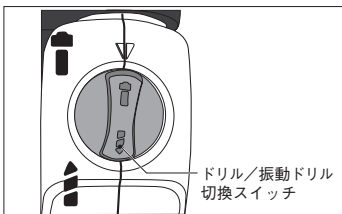


正/逆転切換レバーを工具左側にスライドさせると正転します。正/逆転切換レバーを工具右側にスライドさせると逆転します。



回転中に、正/逆転切換レバーを操作しないでください。故障の原因になります。

#### ◆ドリル/振動ドリル切換スイッチ



金工/木工穴あけ作業にはドリル/振動ドリル切換スイッチを“**A**”（ドリル）の位置にセットしてください。コンクリートへの穴あけ作業には、切換スイッチを“**T**”（振動ドリル）の位置にセットしてください。



作業中はドリル/振動ドリル切換スイッチを操作しないでください。故障の原因になります。

### ◆木材/金属への穴あけの作業

- (1) ドリル/振動ドリル切換スイッチを“**1**”の位置に合わせてください。
  - (2) ドリルビットの先端を作業目標にあてがい、トリガースイッチを少し引き低速の状態で作業を開始してください。  
穴が深くなるにつれトリガースイッチを深く引き、回転速度をあげてください。
- ・本機をしっかりと両手で保持して穴あけ作業を行ってください。
  - ・穴あけ作業中は、作業物に対して真直ぐに力をかけてください。無理な力を作業物に加えないでください。かえって作業効率が悪くなりますし、モーターやドリルビットを早く消耗させることにつながります。
  - ・木工穴あけを行う際は、木工用のドリルビットをご使用ください。作業物の下側に不要な木材を置き一緒にあけるか、キリの先端が少し出たときに裏返しにしてあげるときれいに仕上がります。
  - ・鉄工穴あけを行う際は、鉄工用のドリルビットをご使用ください。また作業の際は、潤滑油をご使用ください（鑄鉄や真ちゅうに穴あけ作業を行う際は、潤滑油を使用しないでください）。位置が固定されたらトリガースイッチをいっばいに引いて最高回転数にて穴あけ作業を行ってください。
  - ・穴あけ終了後、ドリルビットを逆転させて抜くときには、本機を両手でしっかりと固定し、トリガースイッチを引いたままモーターが回転した状態で行ってください。
  - ・作業中に本機が異常に熱を持った場合は本機を数分休ませた後、ご使用ください。

### ◆コンクリートへの穴あけの作業

- (1) ドリル/振動ドリル切換スイッチを“**T**”の位置に合わせてください。
  - (2) ドリルビットの先端を作業目標にあてがい、トリガースイッチを少し引き低速の状態で作業を開始してください。  
穴の位置が決まったら、穴が深くなるにつれトリガースイッチを深く引き、回転速度をあげてください。
- ・コンクリートへの穴あけ作業には、コンクリート専用のビットをご使用ください。コンクリートへの穴あけ作業を行うとき、無理な力を作業物に加えないでください。かえって作業効率が悪くなりますし、ドリルビットを早く消耗させる原因となります。
  - ・作業物に対して直角に穴あけ作業を行ってください。ドリルビットに横からの圧力が加わると作業効率が低下しますし、穴の中でドリルビットが詰まり取れなくなることがあります。
  - ・深い穴あけ作業の途中にハンマーの回転数が低下してきた場合、一度ドリルビットを穴から抜き、粉じんを穴の外に取り除いてください。
  - ・作業中の穴の中に水を注がないでください。穴の中でドリルビットが詰まり取れなくなることがあります。
  - ・正/逆転切換レバーが逆転の位置でコンクリートへの穴あけ作業は行わないでください。故障の原因になります。

## メンテナンス



### 警告

点検・手入れの際は、必ずプラグをコンセントから外してください。プラグを電源につないだまま行くと事故の原因になります。

製品の掃除には、乾拭き、水またはぬるま湯でうすめた中性洗剤により湿らせた布で表面を拭いてください。テレピン油、ペイント用シンナー等の薬品は使用しないでください。製品内部に液体が入らないように、また製品本体を液体に浸けないように十分注意してください。

## アフターサービスについて

本機の修理、調整はブラック・アンド・デッカーサービスセンターにて認定技術者が純正部品を使用して行わなければなりません。かならずお買い上げの販売店または当社サービスセンターまでご相談ください。修理の知識や技術のない方が修理を行いますと、事故やケガの恐れがあります。

## アクセサリ

本製品用の付属品は各販売店もしくはブラック・アンド・デッカーのサービスセンターにて販売しております。また、付属品についてのお問い合わせはブラック・アンド・デッカーまでお電話ください。



当社の認定しないアクセサリのご使用は、重大な危険を生じる可能性があります。

## 製品仕様

本体品番	BMR450
電源	AC100V, 50/60Hz
消費電力	450W
チャック能力	φ 1.0~10mm
チャックタイプ	キー式
スイッチ	無段変速
回転数	0-2,800 回転/分
打撃数	0-44,800 打撃/分
質量	1.8kg
コード長	2m
最大能力	
	コンクリート φ 10mm
	金工 φ 10mm
	木工 φ 20mm
付属品	チャックキー

注意) 製品仕様および内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

ポップリベット・ファスナー株式会社

ブラック・アンド・デッカー事業部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-11-22

山種池袋ビル4F

Tel: 03 (5979) 5677 Fax: 03 (5979) 5788

[www.blackanddecker-japan.com](http://www.blackanddecker-japan.com) 

# 製品保証書

## <保証規定>

保証期間：お買い上げ日より1年間

- 1) 取扱説明書や製品ラベルに記載されている注意書きに従った使用状況で、本製品が万が一故障した場合には、無償修理または新品と交換いたします。  
無償修理・交換をご依頼になる場合は、以下のものを、お買い上げの販売店までご持参、またはブラック・アンド・デッカーサービスセンターまでご送付ください。
  - ・製品
  - ・必要事項を記入した本書
  - ・レシート（領収書）またはそのコピーお買い上げの販売店、またはブラック・アンド・デッカーサービスセンターまでご持参、またはご送付いただいた場合の諸費用は、お客様の負担となります。
- 2) 次の場合は、本保証書規定の対象外となり、有料の修理・交換とさせていただきます。
  - ◆本書、及びお買い上げを証明するレシート（領収書）またはそのコピーの提示がない場合
  - ◆ご家庭以外（業務用としてなど）で使用した場合の故障および損傷
  - ◆移動、落下などによる故障および損傷
  - ◆使用上の誤りや注意書きを無視した使用による故障及び損傷
  - ◆不当な修理や改造による故障及び損傷
  - ◆火災・地震などの天災、騒乱などの人災、公害や異常電圧などの環境による故障および損傷
  - ◆海外など、ご利用電源が100V（50/60Hz）でない環境でのご使用による故障および損傷
  - ◆保証期間経過後のご依頼
- 3) 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 4) 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 5) 本規定は、以上の保証規定により修理・交換をお約束するためのもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※充電電池、電球、ビット、ノコ刃、サンドペーパー、掃除機フィルター等の消耗品は保証の対象外です。

## <アフターサービスについて>

アフターサービスに関する事項は、「アフターサービスについて」をご参照ください。  
保証期間経過後の修理等については、ブラック・アンド・デッカーサービスセンターまでお問合せください。

## <個人情報のお取り扱いについて>

弊社は、お客様よりお知らせいただいたお客様の住所、氏名、電話番号などの個人を識別、もしくは特定することのできる固有の情報（以下「個人情報」）を、本サービス提供目的のため、弊社ならびに弊社指定の宅配業者に提供します。お客様は、あらかじめこれに同意するものとします。また個人情報は、新製品情報、イベントのご案内、弊社製品サービスの品質向上のためにも利用させていただきます。



## ブラック・アンド・デッカー 製品保証書

### 450W キー式振動ドリル

本書は、裏面に記載された保証規定により無償で修理・交換をお約束するものです。  
詳細は裏面の保証規定をご参照ください。

お客様記入欄	
フリガナ	
お名前	
TEL	( )
ご住所	(〒 ) 都道府県
製品名	型番
450W キー式振動ドリル	BMR450
お買い上げ日	販売店名
年 月 日	
販売店住所	
TEL: ( )	

ポップリベット・ファスナー株式会社

ブラック・アンド・デッカー事業部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-11-22 山種池袋ビル4F

TEL : 03 (5979) 5677 FAX : 03 (5979) 5788